

“日清食品カップ”
第39回福島県小学生陸上競技交流大会要項

- 1 主 催 一般財団法人 福島陸上競技協会 公益財団法人 福島県都市公園・緑化協会
 2 主 管 県北陸上競技協会
 3 後 援 公益財団法人日本陸上競技連盟 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
 福島県 福島市教育委員会 福島民報社 福島民友新聞社
 4 協 賛 日清食品ホールディングス株式会社
 5 場 所 県営あづま総合運動公園 とうほう・みんなのスタジアム
 6 期 日 2023年7月2日（日）
 7 実施種目

種別	種目
男女混合リレー (1種目)	4×100mリレー
単独種目 (8種目)	6年男子 100m 6年女子 100m 5年男子 100m 5年女子 100m 男子コンバインドA：80mハードル・走高跳 女子コンバインドA：80mハードル・走高跳 男子コンバインドB：走幅跳・ジャベリックボール投 女子コンバインドB：走幅跳・ジャベリックボール投
※オープン種目(2種目) (リレーの一部と位置付ける)	男子友好 100m 女子友好 100m

8 参加資格並びに条件

- (1) 選手は小学校5・6年の年齢に該当する児童で、地区大会の予選を通過した者とする。
 (2) **日本陸上競技連盟に会員登録した者とする。**
 ※日本陸連の登録について → <https://www.jaaf.or.jp/about/entry/>
 ※日本陸連登録システムHP → <https://sites.google.com/jaaf.or.jp/protein>
 (3) 責任者は出場するチーム・個人の指導者とする。
 (4) 居住都道府県と異なる都道府県でのチーム所属は可能とする。ただし、1人1所属とし、複数チームへの所属は認められない。
 (5) 男女混合4×100mリレーは男女各2名から編成され、走順は自由とし、地区予選大会と同一の登録メンバーでなければならない。(追加・変更等は認めない。)なお、登録メンバーは最大6名とする。
 (6) 各地区大会(予選)も含め、同一人がリレーと単独種目とに重複して出場することはできない。
 (7) 各地区の県大会出場枠は、各種目とも次の通りとする。
 ◆相 双・・・5枠 ◆県 北・・・10枠 ◆県 中【田村・・・8枠】【郡山・岩瀬・・・15枠】
 ◆県 南【東西しらかわ・石川・・・13枠】 ◆会 津・・・12枠 ◆いわき・・・9枠

9 競技規則

2023年度日本陸上競技連盟競技規則に準じ、全国小学生交流大会開催要項ならびに同競技方法に則るが、児童であることを考慮し、教育的配慮の元に競技を進行する。

10 競技方法

- (1) スタートの合図はイングリッシュコマンドとする。
 (2) 競技に際しては、オールウェザー用のスパイク又はシューズを使用する。
 (3) 不正スタートの判定および公平性への配慮、東日本大会や全国大会でクラウチングスタートの原則の踏まえ、スタートはクラウチングスタートとする。ただし、スターティングブロックについては、使用しなくても構わない。また、スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、オープン参加として走る。
 (4) リレー競争について
 ① リレー競走は男女各2名から編成され、走順は自由とし、テイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。

② リレー競走に出場する選手のユニフォームは原則としてチームの全選手とも同じデザインとする。

(5) コンバインド競技について

① コンバインド競技は以下の順で行う。

- 男子コンバインドA : 走高跳 → 80mハードル
- 女子コンバインドA : 80mハードル → 走高跳
- 男子コンバインドB : 走幅跳 → ジャベリックボール投
- 女子コンバインドB : ジャベリックボール投 → 走幅跳

② 走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回の試技とする。

③ 各種目の得点は、『JAAF 小学生混成競技得点表(2022)』による。 ※日本陸連HPにて公開

④ 80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。

⑤ 100点以下の記録は、すべて100点とする。

⑥ スタートまたは試技を行い、参考記録(80mハードルにおけるオープン参加時の記録)・記録無し・失格の場合は、50点(参加点)とする。

⑦ スタートまたは試技を行わない場合は、棄権とし、0点とする。

⑧ 最初の種目で棄権した競技者は、次の種目には出場できない。

⑨ 2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、同順位とする。但し、上位大会への進出がかかっている場合は、抽選で順位を決定する。

(ア) 男女80mハードルの高さ・インターバル

スタートから第1ハードルまで	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴールまで
13m	70cm	7m	9台	11m

(イ) 走高跳

- ① 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。
- ② マットの高さは50cmの特製マットを使用する。
- ③ 自分で申告した高さから試技を開始し、同じ高さを2回失敗した時点で終了とする。
- ④ 女子は「90cm」以上、男子は「100cm」以上から申告する。
- ⑤ 試技は出場者記録のうち、最も低い記録から始め、原則として5cm刻みでバーを上げる。

(6) ジャベリックボール投は全員2回(2連投)の試技とする。助走距離は15m以内とする。

(7) ジャベリックボール投で使用するボールは、全国大会で使用する「ジャベボール」とする。

(8) ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。

*羽だけを持って投げることは禁止する。

11 表彰等

(1) 各種目8位までの入賞者・チーム(友好100mは除く)には、賞状等を授与する。

(2) 全国大会実施種目(混合リレー含む)については、上位3位までメダルを授与する。

12 申込方法

(1) 所定の申込用紙(申込一覧表・個人申込書・リレー申込書等)に必要事項を記入し、参加料を添えて各地区陸協を通じて申し込む。

◆ 各地区陸協は、申込用紙を一括して取りまとめ、地区予選会プログラム1部と大会結果1部の計2部とともに関係文書各種を添え、下記申込先に紙媒体で送付する。また、各地区大会における県大会出場者一覧については電子メールでも下記アドレスに送付する。参加料については各地区一括して取りまとめ、所定の口座に振り込む。(口座番号等、その他申込に関する詳細については後日、各地区陸協宛に電子メールで通知する。)

(2) 申込期日 2023年6月13日(火) 必着(期日厳守)

(3) 申込先 〒960-8114 福島県福島市松浪町3-46

福島市立福島第三小学校 今野紗緒里付 日清カップ担当宛

問い合わせ: entry.tf.fukushima@gmail.com 【学校への問い合わせはご遠慮下さい】

13 参加料

(1) 参加料は、単独種目1人1,000円、リレーは1チーム6,000円とする。

(2) 参加料は、参加申し込みと同時に納入すること。

14 ウォーミングアップ

(1) 当日のとうほう・みんなのスタジアムでのウォーミングアップは認めない。

(2) ウォーミングアップは全て補助競技場で行い(危険防止のため)、ウォーミングアップ中は、指導者の引

率のもと事故がないように十分に注意すること。

- (3) ウォーミングアップ場への選手、指導者以外の入場は禁止とする。

15 本大会における注意事項

- (1) 競技場内（トラック・フィールド）には、競技中の競技者以外は入場しないこと。
- (2) 正面入口からの入場は、原則禁止とする。車椅子等特別な場合は、受付係員に申し出ること。
- (3) 駐車場は「県営あづま総合運動公園大駐車場」を利用すること。
- (4) 競技場周辺での降車・乗車は、渋滞の原因となるため、禁止とする。
- (5) 新型コロナウイルス感染対策について、国及び県、日本陸上競技連盟のガイダンスに準拠し行うこととする。選手、指導者、競技役員、観覧者は事務局の感染対策規定を遵守すること。

16 その他

- (1) 本大会参加における宿泊費・交通費等の補助はしない。
- (2) 本大会の単独種目で1位の選手は、全国大会の出場権を得る。出場辞退があれば、次位の者を全国大会出場者とする。全国大会は9月16日（土）～18日（月）に日産スタジアム（変更の可能性あり）で開催される。
- (3) 全国大会の出場に際しては、総監督含む指導者、競技者の宿泊費、交通費等を主催者側が負担する。
- (4) 県大会においてリレー競技にエントリーし、予選・決勝ともにリレーにおいて競技することのない選手を対象とした100mのタイムトライアルをオープン種目として実施する。（「友好100m」とし、表彰等は行わないが、記録証の対象とする。）
 - ① 「友好100m」は、リレー競技の一部として位置付けるので、参加料については徴収しない。（リレーの参加料に含まれるものとする。）
 - ② 「友好100m」は競技会当日、リレーの予選、決勝ともに競技する機会のなかった選手を対象とする。そのためエントリーは、当日行うようにする。
 - ③ リレー競技に6名までのエントリーしたチームの選手で、リレー走者として競技の機会のない選手は、原則「友好100m」にエントリーする。
 - ④ 各予選会に登録したメンバーの中から、県大会当日リレー競技に参加するメンバーを変更できるのは、県大会の予選のオーダー用紙提出時のみ。予選と決勝に出場する選手は原則変更できない。登録メンバー外からの追加・変更もできない。
 - ⑤ リレーの予選終了後、事故・ケガなどにより、提出したメンバーからやむを得ずオーダー変更をしなければいけない場合は、医務員の判断を受け、大会本部が認めた場合のみ「友好100m」に出場した競技者がリレーの決勝を走ることができる。
- (5) 大会当日のケガ等については、応急処置についてのみ行う。その後については主催者側で加入する保険の範囲内での対応とする。なお、新型コロナウイルス感染症は補償の対象外となる。
※ 各自（チーム）でも「スポーツ傷害保険」等に加入の上、参加する。
- (6) 主催者および後援、協賛、主管の各団体は、競技中に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染症の感染に対するいかなる責任を負わない。
- (7) チーム代表者は大会当日のチーム受付の際に、プログラム代1,500円を納入することとする。
- (8) 県大会に出場するに際し、日本陸上競技連盟に会員登録をすることから、選手が着用するスパイク・厚底シューズにおいても規定のものを着用することとする。
- (9) 本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。（映像・動画・画像の二次使用）